

令和7年8月22日

JF マリンバンクをご利用の皆さまへ

九州信用漁業協同組合連合会
長崎統括支店

令和6年度定期貯金キャンペーン「九州 浜のしあわせ応援団」にかかる
寄付金の贈呈について

日頃より、JFマリンバンクをご利用いただき、ありがとうございます。

さて、私たちは令和6年度の定期貯金推進キャンペーン(令和6年11月～令和7年3月)において、JFマリンバンクの取組として「長崎県の海を守り、漁業資源の管理・回復に向けた取組みを全力で応援する」ことを目的に、『藻場再生等』に取組む団体に対し、定期貯金推進実績の0.05%相当を『寄付金』として贈呈することとし、定期貯金の募集を行いました。

その結果、本取組みにご賛同いただきました漁協及び漁協組合員、地域の皆さまのご協力により、多くの方々からお申込みをいただくことができました。本キャンペーンにご理解を賜り、お申込みを頂きました皆さまに対し、心よりお礼申し上げます。

この度、お預入れいただきました定期貯金に基づき、以下の通り、寄付金を贈呈致しましたので、お知らせいたします。

本取組みが藻場の保全・回復に向けた一助となり、漁業の明るい未来に繋がることをご期待申し上げます。

記

1. 定期貯金の実績及び寄付金の金額について

○定期貯金預入額 2,893百万円

○寄付金の金額 144万円

2. 寄付金の贈呈式について

○贈呈日	令和7年8月4日(月)	令和7年8月5日(火)
○贈呈先	壱岐市磯焼け対策協議会	五島市ブルーカーボン促進協議会
○寄付金の金額	72万円	72万円

以上

【贈呈式の模様】

(8月4日(月) 吉崎市磯焼け対策協議会)



左から吉崎市磯焼け対策協議会の山内水産課長(吉崎市)、松嶋産業推進部長(吉崎市)、篠原会長(吉崎市長)、九州信漁連長崎統括支店の大久保運営委員(勝本町漁協組合長)、小田常務

(8月5日(火) 五島市ブルーカーボン促進協議会)



左から五島市ブルーカーボン促進協議会の竹野委員(漁業者)、草野監事(五島漁協組合長)、片山会長(五島ふくえ漁協組合長)、九州信漁連長崎統括支店の大久保運営委員(奈留町漁協組合長)、小田常務